



第5回統合協議会を開催しました

3月13日に緑小学校で第5回統合協議会を開催しました。各部会から部会での取組や検討結果の報告があり、「山の手小学校教育目標」について協議するとともに「山の手小学校の校歌の歌詞と校章デザイン」についての選考を行いました。

新しい学校づくりに向けて

学校づくり部会の加藤部会長から、「山の手小学校教育目標」について、これまでの「山の手小学校イメージ」を基に、昨年実施した児童、保護者、地域を対象とした新しい学校に対するアンケート結果や次期学習指導要領（案）の方向性を考慮しながらまとめた部会案（下記に記載）が報告され、協議の結果、了承されました。



加藤部会長（緑小教頭）

山の手小学校教育目標

3つの「合い」で 未来を拓く 山の手の子
すすんで 学び合い
ゆたかに ひびき合い
たくましく きたえ合い

■ 3つの「合い」で 未来を拓く 山の手の子 ■

「山の手小学校イメージ」で基本方針の一つとした「共に育つ学校」のもと、「学び合い」「ひびき合い」「きたえ合い」の3つの『合い』を大切に、複雑で予測困難な時代の中で、夢や目標に向かって自分の未来を切り拓く力を育てる。

◆ すすんで 学び合い（学びづくり【知】） ◆

【目指す子どもの姿】自ら進んで学びに向かい、必要な情報を判断し「知識・技能」を深めて、個性や能力を伸ばしていく子どもの姿

- 【具体的な子ども像】
- すすんで学び わかるまで取り組む子
 - よく聞き、良く考え、自分のことばで表現する子
 - 読書や様々な学びを通して、新たな世界を広げる子

◆ ゆたかに ひびき合い（心づくり【徳】） ◆

【目指す子どもの姿】対話を通じて自らの思いを伝え、他者の考えを理解しながら、思いやりを持って多様な人々と協働していく子どもの姿

- 【具体的な子ども像】
- 明るく元気なあいさつや返事をする子
 - 思いやりの心を持ち、誰とでも仲良くする子
 - 自然や美しいものに感動できる子

◆ たくましく きたえ合い（体づくり【体】） ◆

【目指す子どもの姿】他者と切磋琢磨しながら体力や運動能力の向上に努め、正しい生活習慣を身につけ自分の命を大切にする子どもの姿

- 【具体的な子ども像】
- すすんで友だちと遊んだり、運動したりする子
 - 健康安全に気を配り、粘り強くやり抜く子
 - 命の大切さがわかり、正しい行動を取れる子

校歌の歌詞と校章デザインの公募結果及び選考



校名・校歌・校章に関する部会の日下部部会長から、山の手小学校の校歌（歌詞）と校章デザインの公募結果として、歌詞35作品、校章デザイン50作品の応募があり、これらの応募作品から部会の優秀作品を選考したことが報告され、協議の結果、下記の作品を採用作品として選考しました。

日下部部会長(最上小教頭)

校歌の歌詞

- | | | |
|--------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 1番 港をわたる そよ風に
光ははずむ 朝の窓
元気な笑顔 交わしあい
進んで学び のびてゆく
みんなの 山の手小学校 | 2番 四季をいろどる 於古発の
しづき明るく 澄む流れ
ともに手を取り 助けあい
やさしい心 そだてゆく
きらめく 山の手小学校 | 3番 天狗のみねに みまもられ
夢はふくらむ 青い空
体をきたえ 礼尽くし
はらかな未来 めざしゆく
はばたく 山の手小学校 |
|--------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|

【作詞者】 朝倉 修さん

～ 作品への思い ～

小樽の港、於古発川、天狗山など、山の手小学校の豊かな環境を題材に、山の手小学校の子供たちが、力強く学び、夢を広げ、理想も高く、未来へ向かい励んでほしいという思いを込めました。

校章デザイン



【制作者】 居関 孝男さん

～デザインの意味やモチーフなど～

黄緑色で『山の手小学校』の「山・手」、その中心部に緑で小樽と小学校の「小」を配して描きました。三本の三角形の山で統合する三校、その組み合わせで天狗山、下部の「手」で校区の広がりとしづつ頂上へ上る児童の姿をイメージ、重なりから地域・学校・家庭の連携、全体から大地に根を張る大木（特に市の木であるシラカンバ）を表しました。

通学の安全確保

学校支援部会の嘉山部会長から、通学の安全確保に向け、山の手小学校への主な通学経路となることが見込まれる道路や注意箇所について、1月下旬から2月中旬の間に、冬期の道路状況での現地確認を実施したことが報告されました。また、今後、現地確認の状況を踏まえ、注意箇所等の対策の検討や通学安全マップの作成を進めるとの説明がありました。



嘉山部会長(入船小教頭)

児童交流

昨年12月5日、6日、7日に3校児童による交流を行いました。統合に関係する1年生から4年生の児童が入船小学校に集まって、学年ごとに交流授業を楽しみました。



1年生 人数集めゲーム



2年生 合奏「きつね」



3年生 ふやしおに



4年生 合唱「もみじ」

【児童の様子】

「学校に関係なく3校の児童が仲良く交わって遊ぶ姿が見られた」「3校の児童と一緒に気持ち一つにして合唱、合奏していた」「低学年の児童は保育所、幼稚園と一緒にだった子も多く“ひさしぶり”“元気だった”と声をかけあっていた」など各校から報告がありました。

問合せ先

第6回統合協議会の日程は、決まり次第、市ホームページでお知らせします。

事務局 小樽市教育委員会 適正配置担当 電話 0134-32-4111 (内線 537) FAX 0134-33-6608
メール gakko-tekisei@city.otaru.lg.jp

小樽市 学校再編 で検索